

沼津市制100周年記念 夏季巡回ラジオ体操・みんなのラジオ体操



令和5年8月31日(木)大岡公園内運動場でNHK×かんぽ生命主催の夏季巡回ラジオ体操が行われました。当日は大岡の方を中心に市外からも熱心なラジオ体操ファン530人あまりの方が集まりラジオ体操を行いました。大勢の前で体操指導を行ったのは大岡連合自治会の役員さん20名。1か月前から講習会を3日間、合計10時間かけて練習を行いました。

そして、本番は晴天の下、元気にラジオ体操を行う事ができました。

静岡県父親ソフトボール 沼津大会

7月16日(日)・7月23日(日)、大岡市民グラウンドにおいて、『静岡県父親ソフトボール沼津大会』が行われ、大岡南小チームが、見事に決勝へ進出!!

そして、11月12日(日)、『榛原ぐらんぱる』で開催される県大会へ沼津代表として出場する事になりました。



駅前町納涼祭

7月23日(土)、大岡駅前公園において、4年ぶりとなる『駅前町納涼祭』が開催されました。

4年ぶりとおって初めての役員さんも多く、手間取る事もありましたが、沢山の来場者で賑わい、ビンゴ大会も盛り上がりしました。



市民講座2023 「フレイルを知ろう」

～きせがわ病院にて～

令和5年7月20日(木)17時～18時にきせがわ病院2階外来ホールにおいて『市民講座2023 フレイルを知ろう』が、きせがわ病院主催で行われました。参加人数は、スタッフ11名を含め、61名でした。

初めに院長先生より、『先般の水害に対しての皆様への感謝の言葉』があり、更に、『今回の市民講座が少しでも皆様の健康寿命に役立ちますように』とのお挨拶がありました。そして、その後の講座は三部構成で行われました。

①「フレイルってなんだろう」：塩田美佐代(看護・介護総括局長)による講座。人は歳を重ねると、体の運動機能や生理的な機能が低下し、活動が低下した状態になる。このような状態を「フレイル」と呼ぶ。フレイルが進行すると要介護につながる危険性が高いことから最近、「フレイル」とともにその対策に関心が高まっている。②「フレイル予防のヒント」：下山勝仁(フレイル予防センター長)による講座③「フレイル予防の運動」：川村大樹(リハビリテーション療法士長)による講座

▲講習風景とフレイル予防運動の様子



日吉自治会 出前講座 「ゴミに関する勉強会」

～不法投棄のゴミゼロの町を目指して～

令和5年7月21日(金)、19時から日吉自治会館二階大ホールにて、沼津市生活環境部クリーンセンター管理課による出前講座(ゴミに関する勉強会)が行われ、41名が参加しました。勉強会では、世界的な活動から沼津市の活動まで、特に分別の大切さを学びました。それは、『混ぜればゴミ、仕分ければ資源』を合言葉として、ゴミの出し方への意識向上にもつながりました。①きちんと分別する②決められた日に出す③決められた場所に出す。

これからも、3つのゴミの出し方がしっかりと守れる町内を目指し、活動が続けていきます。ちなみに、沼津市は日本で初めてゴミの分別をした町で有名だそうです。



▲日吉ゴミの勉強会

短歌コーナー

☆おとろえゆく 夫の心に喝入れる
大きな声と大きな笑い
☆温泉でお腹をつかみ大笑い
こんなにつかめるよ 私もよ ほら
☆絹サヤを摘みとる度に思い出す
ふるりの山 亡き母の手さばき

村松 然月

NHKのご自慢で優勝! 平田心愛さん(日吉・大岡中3年)

令和5年8月13日(日)、沼津市制百年記念事業として沼津市民文化センターで『NHKのご自慢』が行われました。大岡から予選を突破して本戦に選ばれたのは、日吉の平田心愛さん(大岡中3年)と大岡南小の先生方の三人組(大嶋先生・浅岡先生・幕田先生)の二組でした。



▲大岡南小の先生方の三人組



▲予選会出場の日吉自治会長の樋口さん

そして、平田心愛さんはトップバッターとして「怪獣の花唄」を歌い、見事に本日のチャンピオンにも輝きました。

平田心愛さんは幼少期から歌が大好きで将来、シンガーソングライターを目指していて、地元アスワラロのサッカーイベントで歌を披露するなど、夢に向かって一生懸命に頑張っている『大岡の一番星』です。

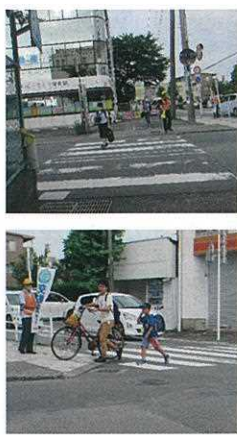


▲優勝の平田心愛さん

高田自治会 芝浦機械正門前交差点について

この交差点は高田街道沿い、芝浦機械正門前の横断歩道が5カ所ある変則的な交差点です。特に、朝と夕の通勤時間帯は凄まじい交通量です。その中を会社員、高校生、中学生、小学生が横断歩道を渡って行きます。また、近くには保育施設もあり、運転手のマナーと善意で交通安全が保たれている状況です。

高田自治会でも安全対策を検討し、動き、交通安全を祈る日々が続いています。



高田自治会 令和5年度 ラジオ体操

8月7日(月)～13日(日)の7日間、ラジオ体操の夏がやって来しました。高田第八天神社境内には早朝7時半より、お年寄りから小さな子どもまで毎朝20人、7日間で約120人以上が集まり、元気に体を動かしていました。今年も、御年95歳になる大嶽かほるさんも参加。大嶽さんは、笑顔がとても素敵でした。

高田体育部長の芹澤規さんからの言葉は「暑い中ありがとうございます。活気にあふれるラジオ体操

行事になったと思います。また来年、お会いしましょう！」でした。

▲ラジオ体操に参加の大嶽かほるさん(95歳)



日吉睦会 沼津夏祭り神輿練り歩き

令和5年7月29日(土)、沼津夏祭りで日吉睦会の神輿練り歩きが行われました。コロナが5類になったために制限のない夏祭りとなり、日吉睦会も久しぶりに神輿を担ぐことができました。

当日は頼重市長にも日吉睦会の神輿と一緒に担いでいただき、大変盛り上がりしました。

▲日吉睦会の神輿の様子

▲頼重市長も参加！



短歌コーナー

☆夕暮れに スポットライトの 光終え
山のからすも しずかになりぬ
(匿名希望)

大岡団地 夏祭り

8月19日(土)、大岡団地の夏祭りを開催しました。神輿は暑い中、小さい子どもたちも、大きいお兄さんやお姉さんたちと一緒に一生懸命、団地内を練り歩いていました。南公園では唐揚げ・焼きそば・焼き鳥をやっている、中でも、焼き鳥はかなりの大盛況。大人もビール片手に楽しんでいました。また、盆踊りも沢山の人が参加していました。

久しぶりの開催で、子どもから大人まで、皆さんが集まり、楽しむ事ができました。



▲夜の盆踊り大会の様子



▲みんなで練り歩く神輿の様子

日吉太極拳クラブ in 沼津祭り 千人太極拳演武

7月29日(土)沼津夏祭りにて『日吉太極拳クラブ』が演武をしました!! この千人太極拳は2013年から行われ、今年度は沼津市内、市外で活動する16の太極拳グループが参加しました。現在、日吉太極拳クラブには講師が3人、生徒が10人在籍し、この日は7人が参加。普段より練習している『24式太極拳』を曲に合わせて約13分間、演武を行いました。



▲原 信也 先生



短歌コーナー

☆ふる里の 太鼓の音に 聞き惚れて
まわって踊りぬ 今宵の一夜
(匿名希望)

令和5年 沼津市総合防災訓練 (各町内別)

〔木瀬川自治会〕

日 時：9月3日(日)8時～10時
参加人数：278名

(中学生15名・高校生9名)

午前8時、町内放送にて「防災訓練実施」を告知。本部は公民館。避難場所の責任者である協議員は、決められた避難場所7カ所まで待機した。9時3分、「大津波警報」発表↓9時10分避難開始。各住民は指定避難場所に避難した。協議員は避難者名簿を作成し、津波・崖崩れ・道路崩壊などの危険区域を確認し、避難要支援者の避難介助者を確認し情報の収集を行った。その後、伝達訓練を行い、情報班長は避難人数を地区センターに報告し訓練を終了した。



▲湖音寺



▲公民館前・本部



▲八幡神社



▲森岡医院駐車場

〔日吉自治会〕

令和5年9月3日(日)9時より、総合防災訓練を日吉自治会で実施し、299名(小中高生29名)が参加し

ました。

当日は第一避難所に集合した後、日吉自治会館へ移動して、自主防災による可搬ポンプの点検の実施や2階大ホールでの非常用トイレの体験講習を行いました。災害時にはトイレが一番困る事が想定されるため、参加した皆さんも真剣に非常用トイレの体験を行いました。帰りに自宅でするように災害時用のトイレの凝固剤を全員に配布しました。



▲駅前町7班(前田酒店前)



▲駅前町・沼平町 大岡中にて中学生が受付・非常食の準備



▲日吉自治会館で体験講習



▲非常用トイレの体験



▲中石田自治会 大岡小にて点呼



▲中石田11組



▲中石田21組

大岡コミュニティ 環境美化部の活動

開催日：令和5年8月26日(土)

午前8時

参加人数：11名

今回は猛暑が続く中、早朝から活動を行いました。花壇・忠魂碑・歩道などの草取りや、大岡小学校周辺・中石田五郎丸公園などのゴミ拾いなどを「啓発活動の一環」として行いました。

「大岡コミュニティ環境美化部の活動は？」ごみのポイ捨てや犬のふんを放置することは、快適で美しい町の景観を損ねてしまいます。大岡コミュニティ環境美化部員は、沼津市環境美化指導員として市長より委嘱を受け、地域の環境美化を促進するために活動しています。「沼津市まちをきれいにする条例」のもと、良好な生活環境の確保に努めています。①「ごみの散乱状況の調査・報告」②「条例の違反者に対する指導」③「環境美化の促進及び啓発」④「その他市長が要請する事項」これからも、地域で活躍する大岡コミュニティ環境美化部の活動に、ご理解ご協力お願いいたします。



▲草取りおよびゴミ拾いをする環境美化部の皆さん

中石田自治会「仲いだ」の映画鑑賞「ラーゲリーより愛をこめて」および杉山信親さん(98歳・中石田)の戦争体験談

令和5年8月20日(日)13時より、中石田公民館にて、小学生から中高年の20名が集まり、夏休み特別企画として、シベリア抑留を描いた映画「ラーゲリーより愛をこめて」の映画鑑賞を行いました。

映画鑑賞後は、シベリア抑留を経験された、杉山信親さん(98歳・中石田)から当時の大変厳しい環境の中で、過酷な労働を強いられられたお話を伺いました。



(杉山信親さんの戦争体験談)

「シベリア強制抑留と叶わぬ帰国の夢」
東京ダモイ(日本へ帰る)の甘言を信じ、終戦後、旧満州国にいた関東軍の軍人や軍属は、肉親の待つ祖国を目指して、長い行進を始めた。私はハルビンから24日も歩いたが、その途中、想像を絶する無残な光景を目撃した。

それは道端の水溜り周辺に10人くらいの日本人が泥水を啜り、そのまま絶命したらしく、顔を地面につけて倒れており、ソ連のダンプカーが

土砂運搬用トラックに積んで走り去った。ところが、数キロ歩いた道端の崖下に多くの日本人が折り重なっているのを見て、先程のトラックに積まれた人たちもいるのではないかと強い怨恨を覚えた。

沿海州に集められた日本人はロシアの労働力として働かされることになり、100人くらいのグループでラーゲル(収容所)に移動した。ラーゲルでの生活は休日なしで、入浴・洗身・洗濯・着替えもなしで捕虜同然。私が2番目に移ったラーゲルでは伐採作業をした。夜はベッドなし、毛布なしで板の間に枯れ草を敷き、服のまま寝るのだが、南京虫とシラミで安眠できなかった。また、寒さと疲労でノルマが達成できないと食事が減らされ、倒木の中の虫を食べて空腹を凌いでいた。

そして、私はシラミによる発熱で入院。退院後、深夜の病院で行った日本人死体のトラック積みで瘦せ細り、裸のまま凍結した同胞をテコで剥がしながら積んだ時、哀れさと屈辱感で憤怒の涙を流したことを今も忘れられない。

東京ダモイ(日本へ帰る)を信じて、叶わず、異国の地に淋しく眠る同胞の無念さを慎み、ご冥福をお祈りいたします。



▲戦時時代の杉山信親さん(20歳)



▲戦争体験を語る杉山信親さん

上石田運動公園 花壇の手入れ 脇田邦子さん(上石田)

上石田運動公園をご存知でしょうか。交通量の多い上石田南交差点の少し手前の辺りです。きれいに手入れされた花壇に植えられた様々な花達が目を引きます。その花壇を45年間にわたり、手入れされているのが上石田にお住まいの「脇田邦子さん」です。雑草取りや水やりなどの作業はもちろんです。気に入った花を見つけたら自分で購入して種を取り、苗を育てて増やし、季節ごとに植え替えているのです。とても根気がいる作業ですが、その功績が認められ、脇田さんは、これまで何度も表彰されています。

☆平成20年 静岡県花の会連合会長より表彰 ☆令和元年 沼津市環境衛生美化推進大会 功労者として表彰 ☆令和元年 沼津市表彰 善行功労など

今年の夏は厳しい暑さで毎日2回、水やりをしていますが、ずいぶん枯れてしまったそうです。笑顔の素敵な脇田さんですが、丹精した花や苗を持ち去られてしまうこともあり、それは許せないとのこと。また、5年程前に体調を崩したこともありました。それでも続けてきたのは「花が好きだから」と笑って話してくださいました。

これからもお体に気をつけて、大好きな花壇との時間をお続けください。



▲表彰式にて



▲上石田運動公園の看板

日吉シニアフェスティバル

令和5年9月18日(月)、日吉自治会館で住民の65歳以上の方を対象に、敬老の日に合わせて「日吉シニアフェスティバル」を開催しました。

午前中はカラオケ大会を実施し、参加した25名が元氣よくカラオケを楽しみました。午後からはビンゴ大会を行い、その後は、子ども会と一緒に、太鼓の達人ゲームを行い、世代を超えた交流の笑顔の溢れる一日になりました。



▲参加者の皆さん



▲上石田運動公園の花壇

日枝神社祭典(日吉秋祭り)

令和5年9月23日(土)、日枝神社祭典(日吉秋祭り)が行われ、神輿の練り歩きと山車の踊りを披露しました。

4年振りの制限のない開催のため、多くの方々が沿道で声援を送ってくださり、子ども達も練習の成果を存分に披露する事ができ、大歓声が町内に響きわたりました。

夕方から、日吉の自治会館で焼きそばやかき氷の販売・ビンゴ大会が開催され、秋の夜長を楽しみました。



▲踊りの様子



▲御祈禱の様子



▲集合写真



▲出店の様子

下石田 いきいきふれあいサロン

7月23日(日)下石田公会堂にて、令和5年度第1回目のいきいきふれあいサロンが開催されました。今回のテーマは健康で長生きするための『健康体操講座』で20名が参加しました。

なつかしのメロディーに合わせて、簡単な手足の運動を組み合わせた体操を指導してくださる市川康子さんをお招きし、昔を思い出しながら楽しいひとときを過ごしました。

体操の後にはお楽しみのビンゴ大会が行われ大変盛り上がり、一等には商品券が贈られました。最後にはお土産のお弁当が振る舞われました。



子育てサポートキャラバン ぴよぴよ

8月3日(木)10時から11時30分の間に大岡地区センターにて、ぴよぴよが開催されました。

子育てサポートキャラバン隊『ぴよぴよ』はワゴン車におもちゃをいっぱい積んで、大岡地区センターにまわってきました。この日は0歳7ヶ月〜2歳5ヶ月のお子さん9組20人の来場がありました。8月誕生日のお子さん2名の記念撮影をしたり、子育てコンシェルジュが子育ての相談に応じたり楽しいひとときを過ごしました。



※子育てコンシェルジュとは、子育てに関する窓口として、様々な情報を提供や相談支援を、それぞれのご家庭の状況に合わせて行なう、保育士資格を持つ専門の相談員です。

認知症サポーター養成講座 &カフェインさせつ家

8月28日(月)木瀬川公民館にて、チームオレンジ大岡の芹澤仁さんによる認知症サポーター養成講座が開催され18名が参加しました。芹澤さんは認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守る支援者として、自分の出来る範囲で活動し、自分自身の問題と認識して、自分の経験をもとにわかりやすく説明して頂きました。令和5年6月、全国のサポーターが1460万人を突破し、沼津市では2万9千人を超えました。

第2部の介護予防体操では、鍼灸マッサージ師の平出悠介さんによる、家庭でも出来る心地よいストレッチを行いました。ストレッチは呼吸を止めずリラックスして行うのがポイントです。



寿サロン 第二耕雲寺幼稚園交流会

9月13日(水)第二耕雲寺幼稚園にて、寿サロンの会員20名が参加し、年長のゆり組さん26名との交流会が行われた。

自己紹介から始まり、手遊び歌のお寺の和尚さんや、大きな輪になって幸せなら手をたたこうを歌った後に、ペアになって新聞紙で大きな兜を作った。先生の指導のもと慣れない手つきで、寿サロンのメンバーと子ども達が協力しあって兜を折りあげ、最後に名前を貼って仕上げた。仲良くなった園児は、おばあちゃんの上座り本家の家族の様に促された。最後に園児から歌『虹』のプレゼントと、メッセージカードが贈られた。

寿サロンの会員からは、一緒に兜を作る作業が、孫と折っている様でとても楽しかった。かわいくてフワフワした手に触れられて嬉しかった。今日を楽しみにしていた、とても楽しかったとなど、たくさんの感想があった。



下石田 ほっとルーム 居場所作り シャリエ大岡公園

9月19日(火)13時より下石田にあるマンション、シャリエ大岡公園2階コミュニティセッションルームにてほっとルームが開催された。これは住民の居場所作りを目的とし、きせがわ包括支援センター協力のもと、刺繍を楽しみながら住民との交流を深める形で行われた。

初心者でも楽しめるように準備され、自分の好みの刺繍糸の色を選び、ポケットティッシュケースに気に入った図案を選び刺繍していった。無心になり刺繍をする時間、会話を楽しむ時間、お互いの作品を鑑賞する時間と、参加者は充実した2時間を過ごした。今後も定期的に開催予定。



第28回 沼津市社会福祉大会

8月31日(木)10時30分より、サンウエルぬまづ4階多目的ホールにて第28回沼津市社会福祉大会が行われた。本大会は昭和44年より54年間にわたり行われ、多年にわたり社会福祉に功績のあった人々に感謝の意を表するために開催される。

大岡地区では、民生児童委員を12年以上継続された、土肥武信さんと山崎恭子さんが特別福祉功労賞を受賞され、6年間以上継続で青木章夫さん、青木稔さん、馬場弘美さん、原田稔さん、森田三千代さん、下山孝博さん、渡邊和子さん、青木茂延さん、尾沢淑子さん、宇野孝俊さんから10名が福祉功労章を受章された。誠にめでとうございます。



▲土肥さんの受賞

▲頼重市長のあいさつ



▲左から 青木さん、山崎さん、土肥さん、原田さん、森田さん、馬場さん、尾沢さん

大岡南小 放課後子ども教室

7月14日(金)大岡南小学校体育館で放課後子ども教室スペシャルイベントが行われました。

今年度の子どもの教室には100名の児童が参加しています。

コロナの規制も徐々に解除され、参加の児童の数が増えていくとにぎやかになりました。

この日は1学期最後の活動日で2時間のスペシャルデー「大きな風船で遊ぼう」が行われました。

大小さまざまな、色とりどりの風船に子ども達は大喜びで、思い思いに遊びました。

風船が大きいだけでこんなにも盛り上がるのかと感心し、子どもたちなりに遊びを工夫する姿に驚きました。

夢中で遊ぶ子どもの姿を見て、やっと自由に遊ぶことができるようになったことを嬉しく思いました。



▲空気を入れるボランティアさん達

大岡中 沼津市制100周年記念イベント

今年、市制100周年を迎えた沼津市が、7月8日と9日にキラメッセで開催した記念イベントのステージに、大岡中生有志が出場しました。市より参加の依頼を請けた踊りの先生が、以前大岡中生がよさこい東海道に出場するにあたり指導をしていた経緯から、大岡中に声をかけてくださいました。

校内で募集したところ、14名の応募があり、練習を積み重ね、当日のステージを成功させることができました。

中学生と踊りの会の皆さんとでステージを大盛り上げ、大中生は大岡だけでなく沼津全体をも盛り上げる素晴らしい活躍をしました。



▲有志で集まった14名の大中生



▲踊りの会の皆様と



▲ステージは大盛り上がりで大成功！



大岡中 イワサキ経営グループ 創業50周年感謝祭

沼津市が市制100周年で盛り上がっていますが、こちらは大盛況でした。

7月26日キラメッセ沼津で、イワサキ経営グループ創業50周年感謝祭が開催されました。ショーステージと出展ブースからなる会場内の一角に、大岡中生のブースもありました。コラボTシャツやポップコーン販売・ポーチのデコ体験・会社の歴史スライドスクリーン。

昨年の探究授業でイワサキ経営グループを選んだ時にこのイベントを知り、生徒たちが企画から出店までを成し遂げました。

地域の企業とそれに興味を持つ学生とで、これからも大岡を盛り上げていきます。



▲ポーチデコ体験



▲コラボTシャツ



▲スライドスクリーン



▲ポップコーン販売

大岡中 吹奏楽コンクール

大岡中吹奏楽部は7月28日、静岡県吹奏楽コンクール東部地区大会・中学生部門A編成に出場しました。当日の体調やメンタルが良くない子も多く、結果は銀賞で残念ながら今年は県大会出場とはなりませんでしたが。

顧問の庄司先生は4月に子どもたちの顔と名前・個性を覚えると同時に完成にはまだ遠い部員たちの演奏を聴き、当日まで一生懸命に指導してくださいました。その結果意識はとも高まり、頑張ってきたことは出し切れたと思うと話されていました。

今年の自由曲は、前任の岡山先生が3年生中心にソロやソリの見せ場を多く作ってくれたものです、と顧問の西田先生。客席には岡山先生の姿があったとも聞きました。

部長の遠藤さんは、大変なこともあったけど大岡吹部でよかった・吹奏楽がもっと好きになった。と言っていました。

3年生はまだ引退ではありません。桔梗祭での演奏も楽しみにしていてください。



大岡中 奉仕作業

9月15日、大岡中PTA主催の奉仕作業が行われました。

学校のために何か出来ることは？と話し合い、体育祭前の草が大量に生えているグラウンド整備を、と提案があり草むしりをするようになりました。

16日も開催予定でしたが、夜間の雨の為に中止になりました。15日だけでも約50人の保護者が集まり、また先生方も多数参加してくださりと和気あいあい楽しみながらの草むしりをすることができました。

皆さんの協力できれいになったグラウンドで中学生は思いっきり練習して体育祭を成功させて欲しいと願っています。



大岡小PTA主催 水遊び大会

令和5年8月19日(土)、大岡小PTA主催『水遊び大会』が大岡小グラウンドにて開催されました。

1万5千個の水風船が用意され、子どもも大人もびしょ濡れになりながら水遊びを楽しみました。

120人の子どもたちと3人の河童たちの水合戦が始まると、子どもたちは水風船や水鉄砲を使い笑顔いっぱい河童たちを追いかけました。

夏休みの楽しい思い出が一つ増えました。



▲1万5千発の水風船にテンション上がる子どもたち



▲河童と水合戦



▲3人の河童たち

大岡小 3年生 社会科見学

令和5年9月4日(月)、大岡小3年生が静鉄ストア大岡店へ社会科見学に行きました。

店内各コーナーやバックヤードを見学し、お店の様子や工夫・働く人の仕事内容や思いを学びました。

子どもたちは店長さんの話に真剣に耳を傾けていました。

この貴重な体験を通して、子どもたちはたくさんの気づきがあったようです。

また、小学生になって初めての社会科見学で、子どもたちはとても嬉しそうに校外授業に取り組んでいました。



大岡小 4年生 自転車教室

令和5年9月20日(水)、4年生の『自転車教室』が行われ、交通安全協会の指導員の方々の指導の元、自転車の乗り方や注意点を学びました。

校庭で実技の講習を受け、その後教室にて座学。

右折左折の仕方や「止まれ」標識での安全確認方法、歩道を走行する際の注意点など教わりました。

子どもたちは講習を受けたことで、今までの自転車の乗り方が間違っていたことや、友達が自転車に乗る姿を見て、良い点・改善点に気づいたようです。



大岡地区 夏休みラジオ体操

令和5年の夏季ラジオ体操が7・8月の夏休み期間中、各地区で行われました。

実施を見送った町内や、参加者が少数の子ども会もありましたが、実施した子ども会では小学生を中心に、地元のお年寄りも参加する地域もありました。

子どもたちは早朝に眠い目を擦りながらも、ラジオ体操に参加することで、長い夏休み期間も規則正しい生活を送ることができました。



▲沼平町



▲下石田



▲中石田



▲日吉

木瀬川&日吉子ども会 水風船1万発合戦

令和5年7月22日(土)10時から大岡南小学校で木瀬川子ども会&日吉子ども会主催の水風船1万発合戦を行いました。

当日は天候に恵まれ137名の児童・幼児・保護者が参加しました。参加した子ども達は1万発もの水風船を目の当たりにするのは初めてで全員が大興奮！

河童に扮したジュニアリーダーの中学生の廣瀬君・古屋君を的に水風船合戦を大いに楽しみました。終了後には全員で片づけを行い、夏休み初日に相応しい一日となりました。



▲水風船に大興奮！



▲大勢の方が参加



▲ジュニアリーダーが活躍



▲幼児用プール

日吉子ども会 夏休み寺子屋



令和5年七月二十四日(月)〜八月二十三日(水)の夏休みの間合計八回にわたり日吉自治会館二階大ホールで夏休み寺子屋を実施しました。



初日は宿題の合間にポケモンカードの初心者講習会を開催し、遊び方の説明を丁寧に教えてもらいました。



日吉子ども会 自会館宿泊体験

令和5年九月二日〜三日、日吉自治会館にて宿泊体験を行いました。

当日は日吉在住の消防士、真野様を講師に招き、風水害に時の避難のポイントについて講話をして頂きました。

①避難は早めに！
②一人で避難しない！
③長袖、長ズボンで避難！
④避難リュックの準備！
夕食は沼津市危機管理課から頂いた水で食べれるひじきご飯や乾パンなどの非常食を食べました。翌日はラジオ体操・館内の清掃を行い、その後総合防災訓練にそのまま参加しました。



◀宿泊体験



◀防災食

◀宿泊の様子

日吉子ども会 親子防災キャンプ

令和5年9月9日〜10日の1泊2日で大岡南小グラウンドにて日吉子ども会主催の防災キャンプが行われました。

当日は地震災害を想定し南小学校グラウンドに実際にテントを張り宿泊を行いました。

静岡県議会議員で防災士の蓮池先生にお越し頂き地震防災の講話を行ってもらったり、防災かるたや非常食の試食体験を行ったりと防災意識を高める事が出来ました。



▲防災かるた



▲蓮池様による防災講話



▲ナイトシアター



▲貴重な体験ができました

お詫びと訂正

本誌147号に掲載の記事中、誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

☆原楊村↓楊原村(1ページ)
☆JANAなんすん↓JAふじ伊豆(2ページ)



連合自治会

発行/大岡コミュニティ推進委員会 編集/広報部

発行責任者/上田素行

問合せ/大岡地区センター・事務局 沼津市大岡2357-1 TEL 055-924-0299

発行部数/8,300部

大好き大岡 URL <http://www.e-ohoka.com/>